

±0

Steam Humidifier H220

スチーム式加湿器 H220
XQK-H220

取扱説明書（保証書付）

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書（保証書付）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書（保証書付）はいつでも見ることができるところに必ず保管してください。

⚠ 警告



この製品は日本の法令に則り設計・製造され、日本の法令に適合していることを確認しておりますので、日本国内において安心してお使いいただくことができます。しかし、日本以外の国の法令については未確認であり、各国で販売する為に必要な認証の申請も行っておりませんので日本以外で販売行為をすることは、その国の法令違反となります。万一、日本以外の国で使用した場合、使用者の身体的若しくは物的な損害を引き起こす重大事故が発生する可能性がありますので絶対に使用しないで下さい。また、日本以外で使用された場合、いかなる質問にもお答えできませんし、消耗部品の販売やアフターサービスについても一切できません。

⚠ WARNING



This product has been designed and manufactured in accordance with Japanese laws and ordinances, and conforms to said laws and ordinances; as such, it can safely be used in Japan. However, authentication has not been carried out regarding this product for countries outside Japan; as such, under the laws and ordinances of other countries, sales of this product are illegal. Using this product outside Japan may result in serious accidents causing material damage and/or physical injury to the user, please do not use this product in countries outside Japan. We are unable to answer questions regarding use of this product outside Japan, and are further unable to conduct sales of consumable components for the product and provide after sales service for products used outside Japan.

⚠ 경고



이 제품은 일본의 법령에 의거 일본 규격 기준을 준수하여 설계·제조되어, 일본 국내에서 안심하고 사용하실 수 있습니다. 그러나 일본 이외의 국가 법령에 대해서는 미확인이며, 각국에서 판매하기 위해 필요한 인증 신청도 하고 있지 않으므로, 일본 이외에서 판매행위를 하는 것은 그 국가의 법령 위반이 됩니다. 만일 일본 이외의 국가에서 사용한 경우, 사용자의 신체 또는 재산상의 손해를 일으키는 심각한 사고가 발생할 수 있으므로, 절대 사용하지 마십시오. 또한 일본 이외에서 사용된 경우 어떠한 질문에도 대답하지 않으며, 소모 부품의 판매 및 애프터 서비스에 대해서도 일절 불가합니다.

⚠ 警告



本产品根据日本的法律法规制造，符合日本的法律和法规，用户可以在日本安全使用。但是，本产品没有申请除日本以外的其他国家和地区销售所需的认证，在日本以外的其他国家和地区进行销售属于违法行为。如果用户在日本以外的其他国家，请严禁使用本产品，如违规使用导致的用户身体伤害等严重事故，我们不承担法律责任。另外，在日本以外的其他国家和地区使用本产品，我们将不提供消耗品的任何销售或售后服务。

⚠ 警告



我們已確認此產品是根據日本法律法規設計和製造的，並符合日本法律和法規，因此您可以在日本安全可以使用。但是，除日本以外的國家的法律未經確認，我們沒有申請在各個國家進行銷售所需的認證，因此在日本以外的地區進行銷售行為違反了該國的法律。如果您在日本以外的國家，請不要絕對使用，因為它可能會導致嚴重事故，導致用戶身體或物理損壞。另外，在日本以外的地區使用時，我們不能回答任何問題，我們不能做消耗品的任何銷售或售後服務。

もくじ

安全に正しくお使いいただくために……………	1-3	保管するときは……………	13
各部のなまえ……………	4-5	故障かな?と思ったら……………	14-15
設置場所について……………	5	仕様……………	16
ご使用前に……………	6	アフターサービスについて……………	17
使いかた……………	7-9	お客様ご相談窓口のご案内……………	17
お手入れのしかた……………	9-13	保証書……………	裏表紙

取扱説明書・保証書には製品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している形名の()内の記号が色番号です。

この製品は日本国内用に設計されているため、海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
 This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
 No servicing is available outside of Japan.

安全に正しくお使いいただくために 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ **警告** : 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

⚠ **注意** : 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

●本文中の絵表示の意味です。

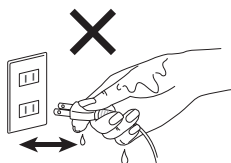
⚠ は、注意を促す内容です。	⚠ 警告または注意
⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。	 一般的な禁止  分解禁止  ぬれ手禁止  水ぬれ禁止  接触禁止
● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	 必ず行う  さし込みプラグを抜く

⚠ 警告



ぬれた手でさし込みプラグやマグネットプラグを抜きさししない

感電やけがの原因になります。


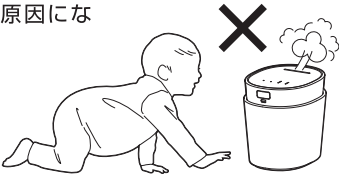





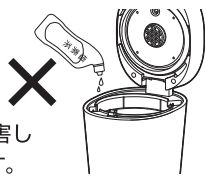






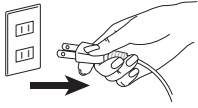







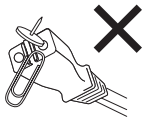



さし込みプラグはコンセントの奥まで確実にさし込む

さし込みが不完全ですと、火災・感電・ショートの原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



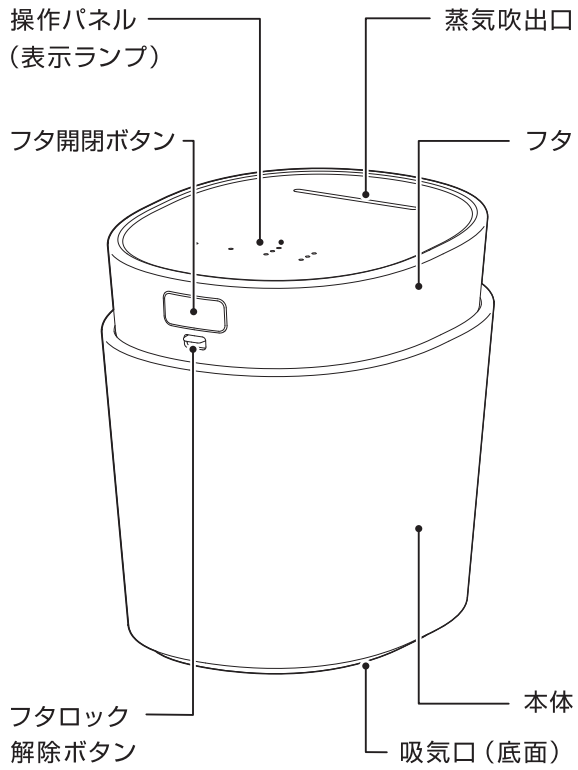
 警告	
<p> 異常・故障時には、直ちに使用を中止する <異常・故障例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・さし込みプラグやコードがふくれるなどの変形や変色、損傷している。 ・さし込みプラグやコードが、いつもより熱い。 ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。 ・本体やタンク（内釜）から水もれする。 ・商品に触れると、ビリビリと電気を感じる。 <p>すぐにさし込みプラグを抜いて、±0カスタマーサポートセンターへご連絡ください。(※17ページ)</p>	<p> さし込みプラグ・マグネットプラグ・マグネットプラグ受けは清潔にする</p> <p>ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p> 
<p> 分解・修理・改造しない</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理は、±0カスタマーサポートセンターへご連絡ください。(※17ページ)</p>	<p> 本体を水につけたり、水をかけたりしない</p> <p>ショートして、火災・感電のおそれがあります。給水するときも、流し台に置いたり、水道から直接給水したりしないでください。</p>
<p> 電源コードはたばねたまま使用しない</p> <p>火災・ショート・感電の原因になります。必ずのばして使用してください。</p>	<p> フタはカチッとなるまで、確実に閉める</p> <p>お湯が吹きこぼれて、感電・やけど・けがの原因になります。</p>
<p> コードやさし込みプラグが傷んだときは使用しない</p> <p>コードの一部やさし込みプラグが熱いとき、コードを動かすと通電したりしなかったりするとき、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。</p>  <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>	<p> 電源コードを破損させたり、無理な方向に引張ったり、加工しない（傷つける、無理に曲げる、引張る、ねじる、たばねる、重いものをのせる、挟み込むなど）</p> <p>電源コードが傷ついて、火災や感電の原因になります。</p> 
<p> 狭い場所や空気が循環しない場所で使用しない、吸気口（ヒンジ部分、底面）・蒸気吹出口をふさがない</p> <p>過熱して火災の原因になります。カーテンなどが製品にかぶらないように注意してください。</p>	<p> 使用中や使用後しばらくは、蒸気吹出口に手や顔を近づけない</p> <p>やけどの原因になります。特に乳幼児がさわらないよう、注意してください。</p>  <p>蒸気吹出口に顔や手を近づけない</p>
<p> 浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所では使用しない</p> <p>ショートして、火災・感電のおそれがあります。</p>	<p> 運転中や停止直後、電源ランプの点滅開始直後はフタを開けない</p> <p>蒸気が立ち上り、やけどのおそれがあります。給水する場合も、運転停止後本体が冷めたことを確認してから行ってください。</p> 
<p> 満水目盛（MAX）以上、水を入れない</p> <p>吹きこぼれてやけどのおそれがあります。</p>	

<p> 梱包袋は、子供の手の届くところに置かない ポリ袋などを頭にかぶると、窒息のおそれがあります。</p> <p>乳幼児にプラグをなめさせない 感電やけがのおそれがあります。</p> <p>子供など不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない</p> <p>やけど・感電・けがなど 思わぬ事故の原因になります。</p> 	<p> 電源コード・電源コンセントに蒸気を当てない</p> <p>火災・感電の原因になります。蒸気があたらないように、位置を調整してください。</p> 
<p> お湯を捨てるときは、冷めるまで待って、タンク（内釜）の取っ手を持つ</p> <p>やけどのおそれがあります。</p>	<p> タンク（内釜）に水道水以外のものを入れない</p> <p>吹きこぼれてやけどするおそれがあります。</p>
<p> お手入れに以下の洗浄剤は使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩素系 ・酸性タイプ ・アルカリ性 ・ポット用洗浄剤（固形） <p>有毒ガスが発生し、健康を害したり、故障の原因になります。</p> 	

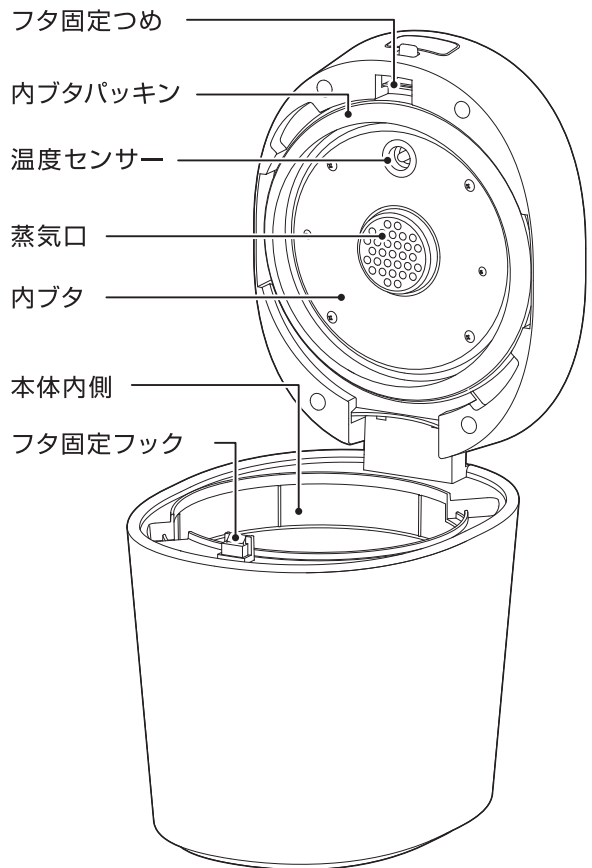
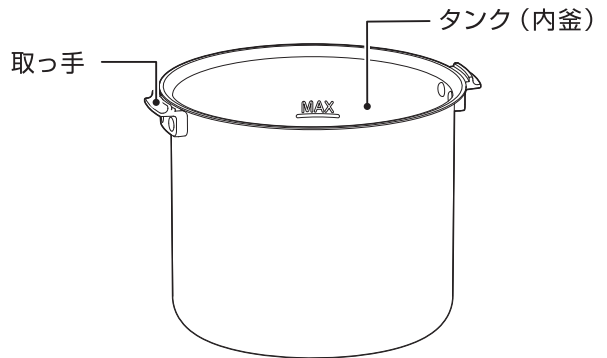
<p> 注意</p>	
<p> 加湿以外の用途に使用しない 調理などに使用しないでください。 火災など事故の原因になります。</p>	<p> タンク（内釜）を他の機器や調理に使用しない</p> <p>やけど・火災などの原因になります。</p>
<p> さし込みプラグを抜く時は、電源コードを持たずに、必ずさし込みプラグを持って引き抜く</p> <p>感電やショートによる 発火を防ぐためです。</p> 	<p> タンク（内釜）に水を入れたまま放置しない</p> <p>水が変質すると、におい・健康被害などの原因になります。また、凍結するとタンク（内釜）が破損して、水もれや火災の原因になります。</p> 
<p> お手入れは、さし込みプラグ・マグネットプラグを抜いて、十分冷めてから行う</p> <p>感電ややけどのおそれがあります。</p>	<p> 使用時以外は、運転を停止し、さし込みプラグ・マグネットプラグを抜く</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>
<p> 移動するときは、フタを持たない</p> <p>突然フタが開くなど、落下やけが・やけどなど 思わぬ事故の原因になります。</p>	<p> 業務など家庭用以外で使用しない</p> <p>本製品は家庭用として設計されています。業務などで使用すると、火災・故障の原因になります。</p>
<p> マグネットプラグに金属を 付着させない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p> 	<p> 本体やタンク（内釜）を落としたときは 使用しない</p> <p>そのまま使用すると、破損箇所から水もれして、 ショート・感電・発火の原因になります。</p>
<p> 「設置場所について」（P.5ページ）の注意を 必ず守る</p> <p>転倒や周囲の汚損、事故の原因になります。</p>	<p> 運転中に持ち運ばない</p> <p>感電・やけど・火災の原因になります。</p>

各部のなまえ

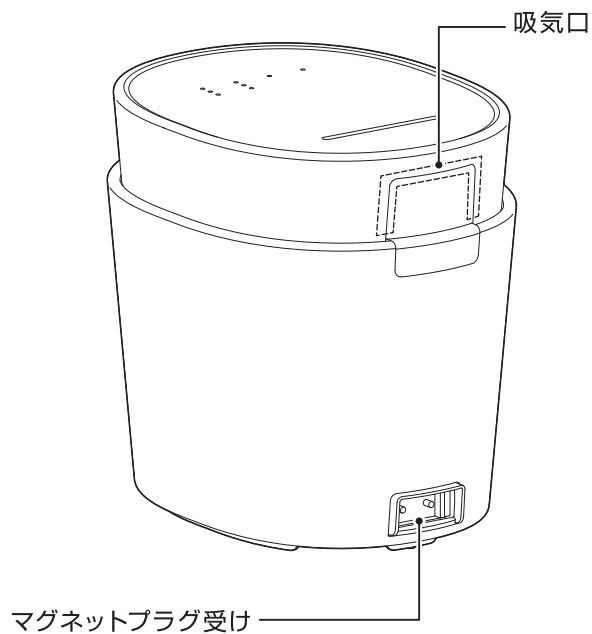
正面



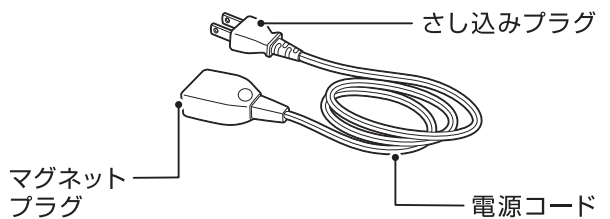
フタ開状態



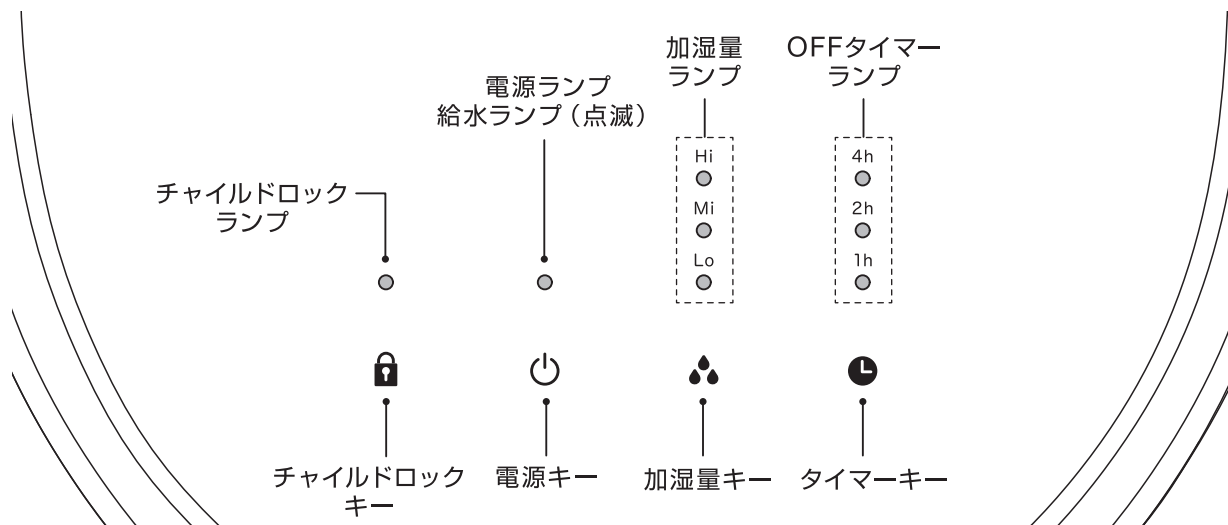
背面



コードセット



操作パネル



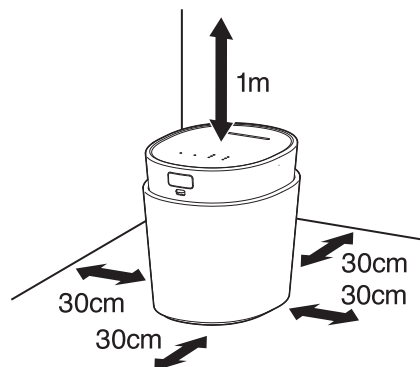
設置場所について

●必ず、安定した水平な場所に置く

本製品は転倒時安全機能を備えていますが、使用の環境や長時間の転倒によっては、お湯がもれる可能性があります。やけど・感電・火災の原因になります。

●右図のように周囲との距離を十分にとる

設置の際は、家具・壁・カーテンなどから距離を空けてください。



こんな場所には設置しない

●直射日光のあたるところ、温風のあたるところ、暖房機のすぐ近く
本体内部の温度が上昇し、温度過昇防止器がはたらき、運転を停止することがあります。

●ラジオやテレビの近く

ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。

●蒸気が家具・壁・カーテン・天井などにあたる場所

家具・壁・カーテン・天井などが傷んだり、しみや変形の原因になります。

●人の通る床や畳の上

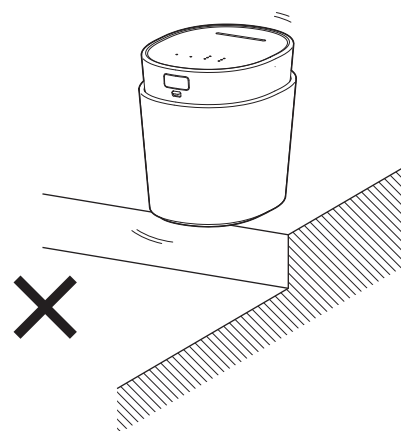
つまずいて、けがややけどの原因になります。また、本体底面の熱により床材や畳が変色することがあります。

●カーペットやじゅうたん、ふとんなどやわらかいものの上

底面がふさがれると、内部温度が上昇して水があふれたり、安全装置が働き、運転を停止することがあります。
また、転倒しやすく、湯こぼれによるやけどや周囲の汚損の原因になります。

●高所や不安定な場所

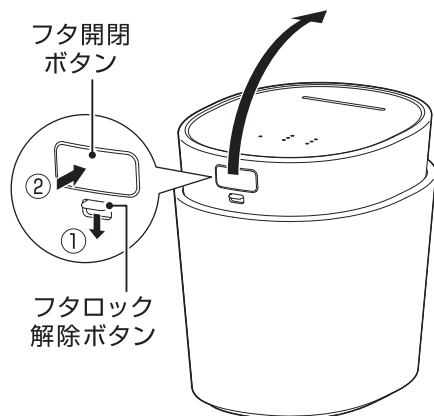
転倒すると熱湯がこぼれて、やけどや周囲の汚損の原因になります。



ご使用の前に

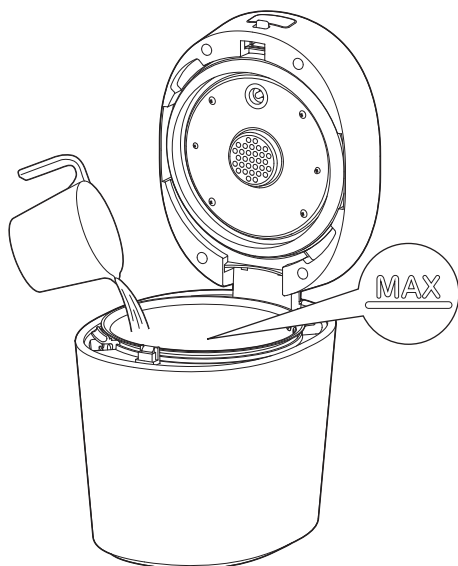
1. フタを開けます。

- ・フタロック解除ボタンを下にスライドしながら、フタ開閉ボタンを押して開けます。
- ※フタが開きにくい場合は、フタを上からおさえながら開閉ボタンをしっかりと奥まで押してください。



2. 給水します。

- タンク(内釜)を本体にセットしたまま水を入れる場合
- ・タンク(内釜)が取り付けられていることを確認してください。
- ・水の量は、満水目盛(MAX)以下にしてください。

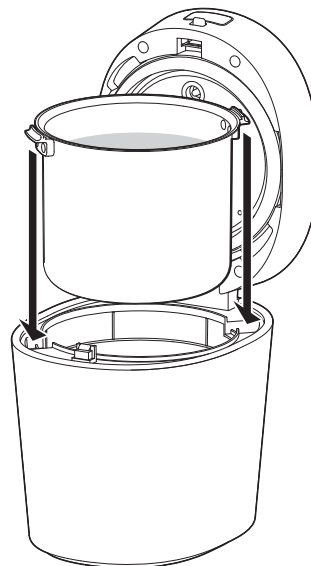


警告

本製品を流し台に置いたり、水道から直接給水したりしないでください。
火災・感電の原因になります。

●タンク(内釜)を外して水を入れる場合

- ・タンク(内釜)の取手の向きを合わせて、本体にセットしてください。



注意

水がこぼれて本体内部に入らないよう、注意してセットしてください。タンク(内釜)を流し台に置いたりした場合は、底面をよくふいてください。



必ず水道水を入れてください。

アルカリイオン水・ミネラルウォーター・井戸水・温泉水・汚れた水・化学薬品・芳香剤・除菌剤・アロマオイルなどは入れないでください。
吹きこぼれや、故障・変形・異臭の原因になります。

3. フタを閉めます。

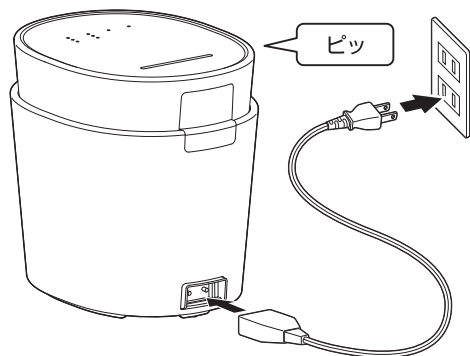
- ・フタ固定つめがフタ固定フックに、カチッと鳴って固定されるように、しっかり閉めてください。



使いかた

1. 電源コードを接続します。

- ・マグネットプラグを本体に接続し、さし込みプラグをコンセントにしっかりさし込んでください。
- ・ピッと音が鳴り、操作が可能になります。



2. 電源キーにタッチして加湿を開始します。

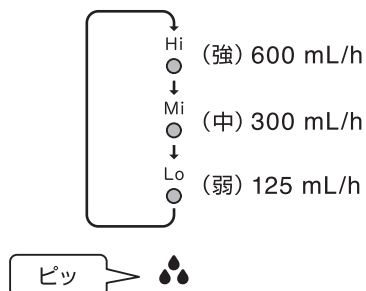
- ※フタが開いていると運転が開始されません。しっかりとフタが閉まっているか確認してください。
- ・自動的に加湿量「Hi」(強)で運転を開始します。
- ・最初に、水が沸騰するまで加熱します。水が温まってくると、蒸気吹出口より蒸気が吹き出されます。(満水の場合、約20分かかります。)



アロマオイルなどは使用できません。
故障の原因になります。

加湿量の調節

- ・加湿量キーにタッチするたびに、次のように加湿量が切り替わり、ランプが点灯します。



加湿を終了するには

- 電源キーにタッチしてください。
- ・電源が切れ、運転を停止します。



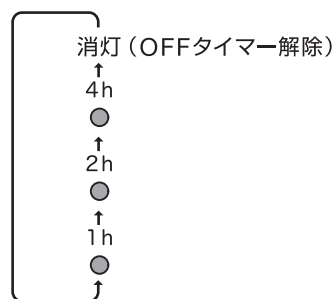
※運転停止後も、本体の熱を冷ますためファンが約10分間動き続け、内部の温度が一定に下がるまで冷却を続けます。ファンの動作中にさし込みプラグを抜かないでください。

メモリー機能

- ・差し込みプラグをコンセントに接続したままにしておくと、次に電源を入れたときは、停止前に設定された加湿量で運転を再開します。

OFFタイマーの使いかた

- ・タイマーキーにタッチするたびに次のように時間が切り替わり、OFFタイマーがスタートします。



※時間の経過とともに、タイマーランプが切り替わり、残りの時間を表示します。設定した時間が経過すると、運転を停止します。

※さし込みプラグを抜くと、タイマーは解除されます。

- OFFタイマーを途中で解除するには

- ・OFFタイマーキーにタッチして、タイマーランプが消灯 (OFFタイマー解除) するようにしてください。

使いかた つづき

給水するとき

・水が少なくなると、「ピーピーピー」と1回鳴って運転を停止し、電源ランプが点滅し続けてお知らせします。



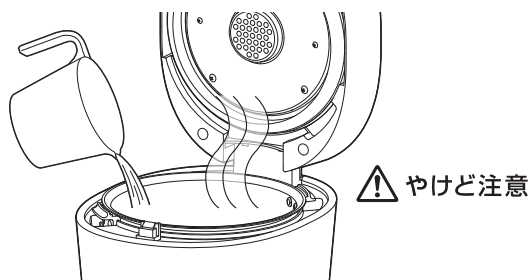
●以下の手順で給水してください。

	警告
	<p>電源ランプの点滅開始直後は、フタを開けないでください。蒸気が立ち上り、やけどのおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">・タンク（内釜）を外して給水する場合は、必ず取っ手が冷めていることを確認してください。・熱い湯滴がたれることがあります。やけどの原因になるので、注意してください。・運転中にフタを開けると、警告音が鳴り続けます。解除するには、一旦さし込みプラグを抜いてください。

1. 電源キーにタッチして電源を切ります。

2. フタを開け、給水します。

※本体が冷めてからフタを開けてください。



3. フタを閉め、電源キーにタッチして加湿を再開します。

※マグネットプラグ、さし込みプラグをつけたままの場合、停止前と同じ加湿量で運転を再開します。



●次のようなときは、ピーピーピーと1回鳴って、電源ランプが点滅し運転を停止することがあります。

- ・熱湯を入れたとき
- ・タンク（内釜）とヒーターの間に異物があり、隙間ができているとき
- ・直射日光のあたるところ、温風のあたるところや、暖房機のすぐ近くで使用しているとき

安全機能について

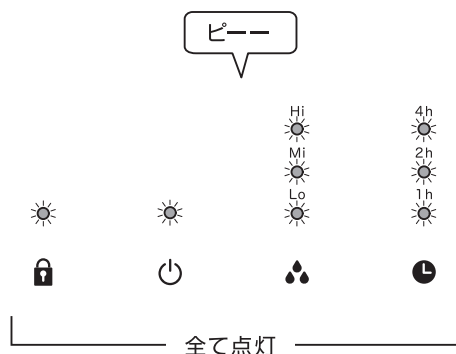
●転倒時お湯もれ防止機能

・本製品には、転倒時のお湯もれを最小限にする、お湯もれ防止機能が備わっています。

※完全にお湯もれを防止できるものではありません。転倒した場合は、すぐに立て直してください。もれたお湯をふき取る際は、やけどに注意してください。

●転倒時自動オフ機能

・転倒したときや運転中にフタを開けたときは、安全のため運転を停止し、ランプが全て点灯し、「ピー」と鳴り続けてお知らせします。



※「ピー」という音は、さし込みプラグを抜くまで鳴り続けます。

解除するには

・さし込みプラグを抜いた後、転倒した場合はすぐに立て直し、フタを開けたときは閉めてください。再度さし込みプラグを接続して電源キーにタッチすると、加湿を再開します。

お手入れのしかた

お手入れは週に1~2回行ってください。

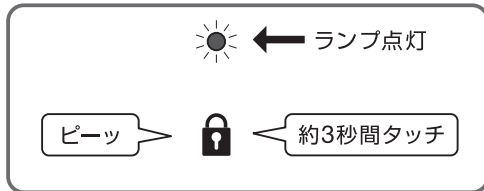
- ※汚れがひどくなると加湿量の低下や故障・においの原因になります。
- ※ベンジンやシンナー、アルコール、アルカリ洗剤、金属たわしなどは絶対に使用しないでください。本体や部品を傷めます。

チャイルドロックの使いかた

事故防止のため、チャイルドロックを設定することができます。

●チャイルドロックを設定するには

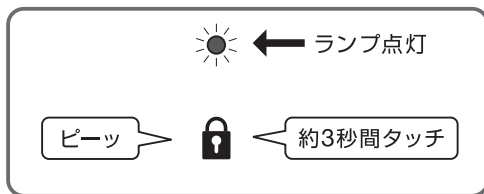
- ・チャイルドロックキーに約3秒間タッチし続けてください。「ピーツ」と鳴って、チャイルドロックのランプが点灯します。



- ・チャイルドロックを設定すると、チャイルドロックの解除以外の全ての操作ができなくなります。

運転停止中にロックしたいとき

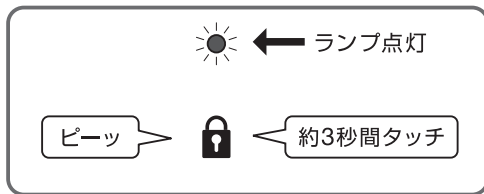
運転停止中



運転を開始しないよう
操作をロックします。

運転中にロックしたいとき

運転中



設定を変更できないよう
操作パネルをロックします。

●チャイルドロックを解除するには

- ・チャイルドロックキーに約3秒間タッチし続けてください。
- ※さし込みプラグが抜かれた場合は、チャイルドロックは解除されません。

⚠ 警告

お手入れに以下の洗浄剤は使用しない

- ・塩素系
- ・酸性タイプ
- ・アルカリ性
- ・ボット用洗浄剤（固形）

有毒ガスが発生し、健康を害したり、故障の原因になります。

本体を水につけたり、水をかけたりしない
ショートして、火災・感電のおそれがあります。

⚠ 注意

お手入れは、さし込みプラグ・マグネット
プラグを抜いて、十分冷めてから行う
感電ややけどのおそれがあります。

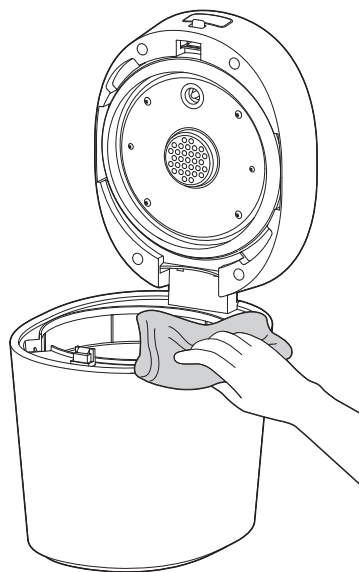
お手入れ後は十分乾燥させ、各部品は
正しくセットしてから使用する
感電・水もれの原因になります。

お手入れのしかた つづき

本体をふく

乾いた布でふきます。

- ・フタを開け、タンク（内釜）を取り出して、ヒーター・温度センサーなど、本体内側もふいてください。

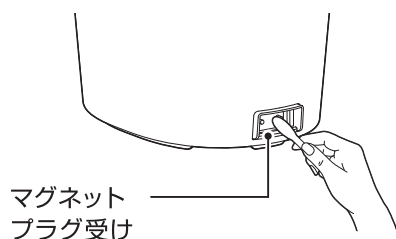


※汚れがひどい時は、水でうすめた台所用中性洗剤をしみ込ませたやわらかい布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。

- ・吸気口・蒸気吹出口のほこりを取り除いてください。

マグネットプラグ受け・マグネットプラグ

さし込みプラグをコンセントから抜きます。マグネットプラグ受け・マグネットプラグについたほこりや湿気を、綿棒などでふき取ります。



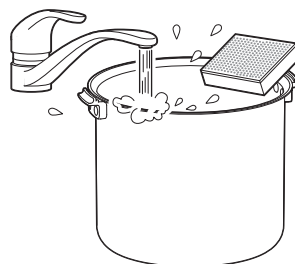
タンク（内釜）を洗う

やわらかいスポンジなどで洗ってください。

- ・水に含まれるミネラル分などの汚れが付着します。台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗ってください。

- ・洗った後は、水でよくすすいでください。

※金属たわしや金属磨き用のスポンジは使用しないでください。ふっ素コーティングを傷めるおそれがあります。



※汚れが落ちにくいときは、クエン酸洗浄を行ってください。（[P.11](#)ページ）

※タンク（内釜）のふっ素コーティングは、使用するにともない消耗し、はがれることがあります。そのままご使用いただけます。

※タンク（内釜）がさびが付いたように変色したり、お湯の中に白い浮遊物が見られることがあります。これらは、水に含まれるミネラル分が抽出したもので、コーティングのはがれではありません。人体には無害ですが、汚れがこびりつかないように、こまめにお手入れしてください。

※タンク（内釜）の破損・コーティングのはがれを防ぐために、以下のことを守ってください。

- ・空だきしない
- ・食器など硬いものを入れない
- ・食器洗浄機に入れない

クエン酸洗浄モード

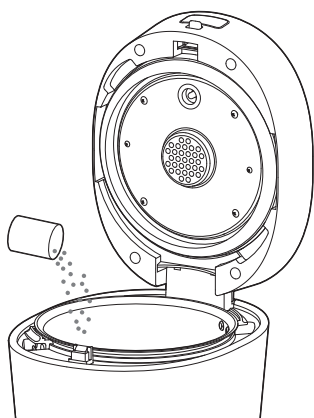
タンク（内釜）の汚れがスポンジなどでは落とせなくなったときは、クエン酸洗浄を行ってください。必ず本体が冷めていることを確認してから行ってください。

1. フタを開け、市販のクエン酸15g（大さじ1杯）を入れます。

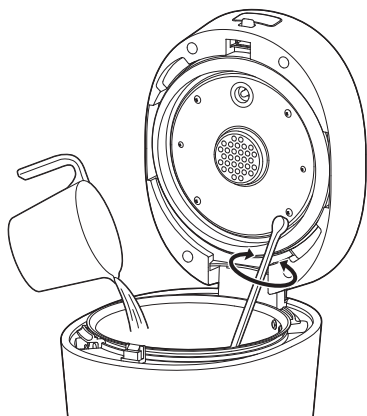
- ・フタロック解除ボタンを下にスライドしながら、フタ開閉ボタンを押して開けます。

クエン酸について

- ※クエン酸が多すぎると故障の原因になります。
- ※クエン酸は、必ず市販の顆粒タイプをご使用ください。
- ※お買い求めのクエン酸洗浄剤の注意書きをよく読み、正しく使用してください。
- ※クエン酸はにおいが発生するため、換気しながら行ってください。
- ※クエン酸は食品添加物で、食品衛生上は無害ですが、幼児の手の届かないところに保管してください。



2. 水を満水目盛（MAX）まで入れ、クエン酸がよく溶けるようにかき混ぜてください。

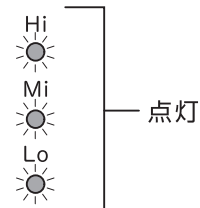


3. フタを閉め、電源コードを接続する

- ・マグネットプラグをマグネットプラグ受けにさし込み、さし込みプラグをコンセントにさし込んでください。

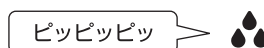
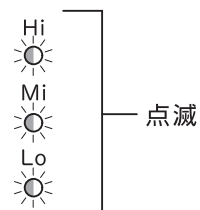
4. 加湿量キーを約3秒間長押しします。

- ・加湿量のランプが全て点灯し、「ピピッ」という音が鳴り、洗浄を開始します。



5. 加湿量ランプ点灯後、約1時間30分で加湿量ランプがすべて点滅し、「ピッピッピッ」と鳴って、洗浄が終了します。

- ※洗浄を途中で停止するときは、電源キーにタッチしてください。



⚠ 警告

電源ランプの点滅開始直後は、フタを開けないでください。蒸気が立ち上り、やけどのおそれがあります。

- ・熱い湯滴がたれることがあります。やけどの原因になるので、注意してください。
- ・運転中にふたを開けると、警告音が鳴り続けます。解除するには、一旦さし込みプラグを抜いてください。

12ページにつづく

お手入れのしかた つづき

- 電源キーにタッチして電源を切ります。
・全てのランプが消灯します。
- 本体がよく冷めた後、タンク（内釜）を取り出してお湯を捨ててから、スポンジなどでこすり洗いしてください。
- タンク（内釜）を水で十分すすいでください。
※すすぎが不十分だと、加湿時ににおいが出る場合があります。
※お手入れした後は、タンク（内釜）を十分に乾燥させてからご使用ください。

パッキン・お湯もれ防止弁の交換

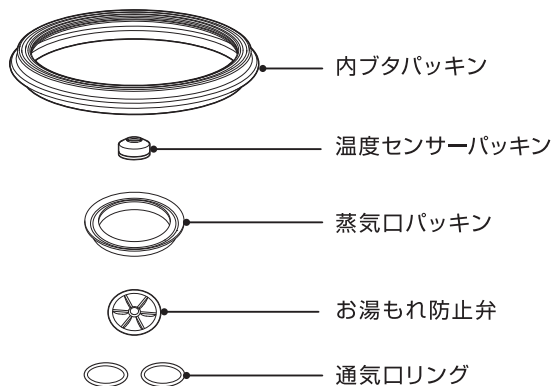
パッキン・お湯もれ防止弁は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、パッキンが白く変色するなど劣化してきた場合は、内ブタを取り外して、パッキンを新しいものに交換してください。

⚠ 注意

パッキンやお湯もれ防止弁が白く変色し劣化すると、本体を傾けたり誤って倒したりしたときに、フタと本体のすき間からお湯が流れ出たり、蒸気もれて、やけどや故障の原因になります。

交換用のパッキン・お湯もれ防止弁セットのご購入は販売店または±0カスタマーサポートセンターにてお問い合わせください。（P.17ページ）

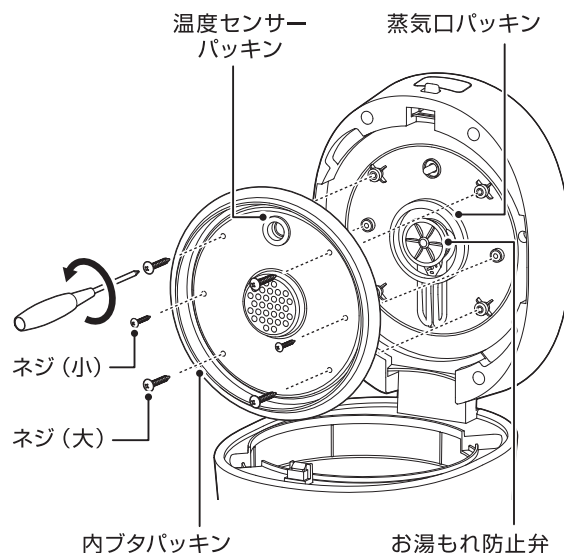
※XQK-H220用にご指定ください（セット販売のみ）



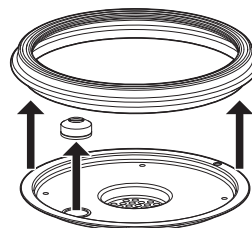
※古いパッキン（シリコン製）を廃棄するときは、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

外しかた

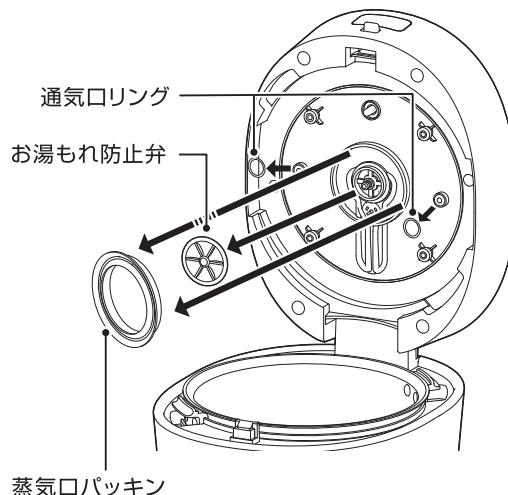
- 内ブタを留めているネジ（大）4本、ネジ（小）2本を外し、内ブタを取り外します。



- 内ブタに取り付けられた内ブタパッキンと温度センサーパッキンを取り外します。

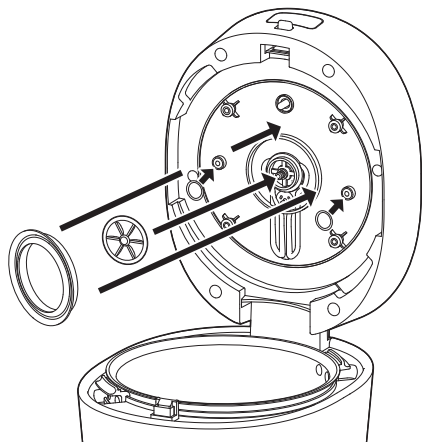


- フタの裏側から、蒸気口パッキンとお湯もれ防止弁、通気口リングを引っ張って外します。

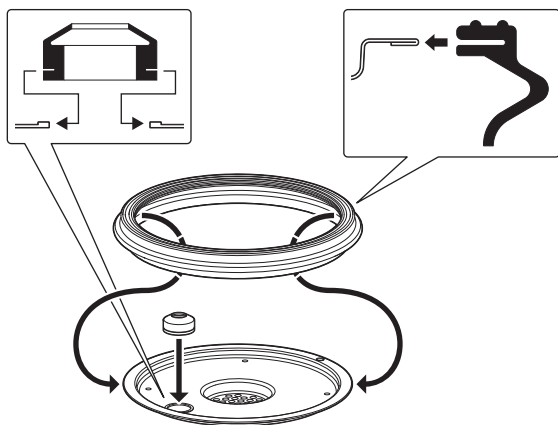


取り付けかた

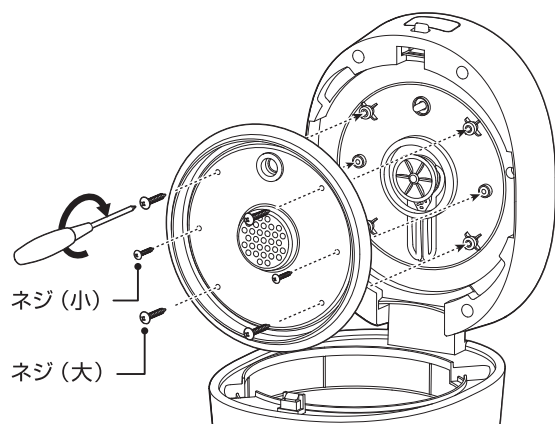
1. フタの裏側に、蒸気口パッキンとお湯もれ防止弁、通気口リングを、真っ直ぐ押し込んで取り付けます。



2. 内ブタに、内ブタパッキンと温度センサーパッキンを取り付けます。

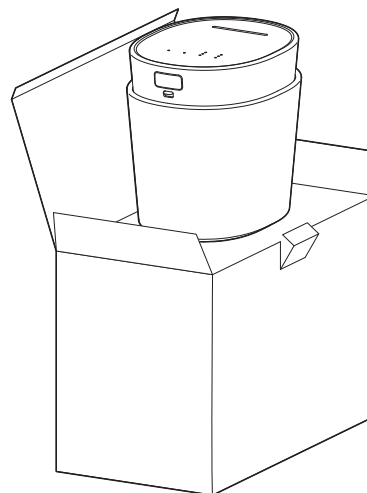


3. 内ブタをネジ (大) 4本、ネジ (小) 2本で取り付けます。



保管するときは

- ・お手入れ後、十分に乾かしてから、お買い上げ時の包装箱に入れ、高温になるところを避け、湿気の少ないところで保管してください。



故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

症状	確認してください	処置
運転しない(電源ランプが点灯しない)	マグネットプラグが本体に接続されていますか?	マグネットプラグを本体に接続してください。
	さし込みプラグがコンセントにしっかりさし込まれていますか?	さし込みプラグをコンセントにしっかりさし込んでください。
	フタが開いていませんか?	フタをしっかり閉めてください。
	電源キーにタッチしましたか?	電源キーにタッチしてください。
	チャイルドロックを設定していませんか? (チャイルドロックのランプが点灯)	チャイルドロックキーに約3秒間タッチし続けて、チャイルドロックを解除してください。
運転しない(全てのランプが点灯している、ピー音がずっと鳴っている)	本体が転倒しましたか?	さし込みプラグを抜いて本体を立て直し、再度接続してから、電源キーにタッチしてください。
	運転中にフタを開けましたか?	さし込みプラグを抜いて、再度接続してから、電源キーにタッチしてください。
運転の途中で停止した	タンク(内釜)はセットしましたか?(電源ランプが点滅している。)	タンク(内釜)を本体内にセットして、給水してから、電源キーにタッチしてください。
	水が少なくなっていないですか?(電源ランプが点滅している。)	電源を切り、給水してから再度電源キーにタッチして加湿を再開してください。(P.8ページ)
	タイマーをセットして運転しませんでしたか?	再度電源キーにタッチすると、加湿を再開します。
水が入っているのに、電源ランプが点滅して運転を停止した	熱湯を入れませんでしたか?	水の温度が下がって操作できるようになるまで待ってください。
	タンク(内釜)とヒーターの間に異物があり、すき間などができていませんか?	異物を取り除いて、お手入れをしてください。
	直射日光のあたるところ、温風のあたるところ、暖房機のすぐ近くなどで使用していませんか?	設置場所を変えて、本体の温度が下がって操作できるようになるまで待ってください。
蒸気が出ない	吸気口にゴミが詰まっていますか?	吸気口回りのゴミを取り除いてください。
	蒸気吹出口にゴミが詰まっていますか?	蒸気吹出口のゴミを取り除いてください。
	内ブタの蒸気口にゴミが詰まっていますか?	内ブタの蒸気口のゴミを取り除いてください。
	電源を入れた直後は、水が沸騰するまで蒸気が出ません。	約20分お待ちください。
蒸気口以外の場所から蒸気や水がもれる	フタは確実に閉まっていますか?	フタを確実に閉めてください。
	内ブタパッキンが変色・損傷していませんか?	内ブタパッキンを新しいものに交換してください。

症状	確認してください	処置
蒸気がにおう	タンク（内釜）が汚れていませんか？	タンク（内釜）をお手入れしてください。
	水が古くなっていませんか？	タンク（内釜）を取り出して洗い、きれいな水を入れて運転してください。
沸騰音大きい	水道水以外のものが入っていませんか？	水道水以外をタンク（内釜）に入れないでください。
	異物（アロマオイルなど）が入っていませんか？	タンクを取り出して洗い、水を入れ直してください。
お湯がもれる	タンク（内釜）にMAX目盛以上水を入れていませんか？	給水は、MAX目盛までにしてください。
湿度が上がらない	適用量数に合った部屋で使用していますか？	適用量数以内の部屋で使用してください。
	部屋の窓やドアが開いていませんか？	部屋の窓やドアを閉めて運転してください。
湿度が上がりすぎる	加湿量を強く設定していませんか？	加湿量を弱く設定するか、一旦電源を切って様子を見てください。
キー操作ができない	チャイルドロックを設定していませんか？（チャイルドロックのランプが点灯）	チャイルドロックキーに約3秒間タッチし続けて、チャイルドロックを解除してください。
	フタが開いていませんか？	フタを閉めてから操作してください。
フタが開かない	フタロック解除ボタンをスライドしながら、フタ開閉ボタンを押しましたか？ （ P.6 ページ）	フタロック解除ボタンをスライドしながら、フタ開閉ボタンを押してください。 （ P.6 ページ）

次のような場合は故障ではありません。

症状	原因
運転中に「カチッ」と音がする	ヒーターを制御している音です。
本体をゆらすと、フタの中から「ゴトゴト」と音がする	転倒時のお湯もれを防止するためのおもりが動く音です。

仕様

形名	XQK-H220
電源	AC100V 50/60Hz
運転モード	Hi (強) Mi (中) Lo (弱)
加湿量	約600ml/h (Hiモード時) 約300ml/h (Miモード時) 約125ml/h (Loモード時)
加湿可能時間	約5時間 (Hiモード時) 約10時間 (Miモード時) 約24時間 (Loモード時)
消費電力	500W
消費電力 (起動時)	980W
タンク (内釜) 容量	約3L
OFFタイマー	1・2・4時間
適用畳数 (めやす)	木造/和室10畳 (約16m ²) プレハブ/洋室17畳 (約31m ²)
コード長	約1.8m
外形寸法	W226×H275×D285mm
質量	約3.9kg (電源コードを除く、タンク空時)

- ※製品の仕様や外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- ※加湿量・加湿可能時間・適用畳数は、室温20°C・満水時の場合です。
- ※消費電力は、沸騰後の最大消費電力です。

アフターサービスについて

保証書

- 保証書は必ず「お買い上げ日・取扱販売店名」等所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、お買い上げ販売店からお受け取りいただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中の修理…保証書の記載内容により、±0カスタマーサポートセンターが修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このスチーム式加湿器の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスのお問い合わせ

修理に関するご相談ならびにご不明な点などは、±0カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
※製品に異常のある場合に、お客様ご自身で修理されたり手を加えたりすることは大変危険です。絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取り扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は下記へご連絡ください。

±0 カスタマーサポートセンター



ナビダイヤル

0570-01-5380

受付時間：月～金曜日 10～17時

※ 祝日、年末年始および弊社休業日を除きます。

メールでのお問い合わせ：<https://www.plusminuszero.jp/support/>

呼び出し音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせいたします。

(注) なお、上記番号はPHSではご利用いただけません。おそれいりますが、一般の電話か携帯電話をご利用ください。

消耗品・別売品のご購入は下記オンラインストアをご利用ください。

±0 オンラインストア

<https://www.plusminuszero.jp>

(注) 一部の商品は送料が別途かかる場合があります。

±0 保証書

持込修理

品名	スチーム式加湿器H220	形名	XQK-H220	取扱販売店名・住所・電話番号
お客様様	お名前 ふりがな 様			
	ご住所 〒 ☎ ()			
保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より 1年間 ただし消耗品は除く			

この保証書は、本書記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、±0 カスタマーサポートセンターに修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買上げ年月日、販売店名などの記入漏れがありますと無効です。記入のない場合は、お買上げの販売店にお申し出ください。ご転居、ご贈答品などでお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、17ページに記載しております、±0カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

< 無料修理規定 >

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には±0カスタマーサポートセンターが無料修理いたします。
- 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - お買上げ後の取付場所の移動、または落とされた場合などによる故障・損傷。
 - 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
 - 取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用したときの故障または損傷。
 - 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合などによる故障・損傷。
 - ご使用後のキズ・汚れ・変色および保管上の不備による損傷。
 - 消耗部品の交換・仕様変更など。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

- 個人情報の取扱いについて
本保証書にご記入いただいたお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動や保証期間経過後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。お客様の個人情報は当社にて厳重に管理いたしますが、修理のために、当社から修理委託する保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございます。その場合は当社が厳重に管理いたしますので、あわせてご了承ください。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買上げの販売店、または±0カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理または修理用性能部品の保有期間につきまして、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

発売元 プラマイゼロ株式会社

〒104-0031
東京都中央区京橋 2-1-3
京橋トラストタワー 8F
<https://www.plusminuszero.jp>

© PLUS MINUS ZERO CO.,LTD. 2023
発行年月 2023年9月